

2023(令和5)年度 六ツ美南部学区防災訓練報告

日時：令和5年11月12日（日）、午前8時～午前11時（整理・整頓・清掃終了）

場所：六ツ美南部小学校内

借用施設等：体育館と体育館周囲及び校庭、一部の教室、放送設備

防災倉庫、社教倉庫3か所内の備品を使用

利用教室への立ち入り（家庭科室と準備室）

職員駐車場の利用（訓練参加者用）

1 事前準備：体育館前集合（午前8時）

1-1 訓練出席者受付（名簿に○記入）

1-2 挨拶（中根災害対策本部長、青山衆議院議員、杉浦市議会議員）





青山衆議院議員



杉浦市議会議員

1-3 説明（杉山防災委員長）

1-4 資材搬出、準備

A倉庫から受付用机（2個）、C倉庫から各班の備品ケースを搬出
 ベストの準備（受付時に着用依頼）、クリップボードに各班の出欠表を貼って受付準備
 ポータブル電源、ポータブルソーラー、スマホ充電器、トリプルタップ、3種ケーブル
 段ボール箱2個、バルーンライト2基、延長コード類、筆記用具・テープ



1-5 訓練者参加お礼品準備（お茶・アルミブランケット・・・100セット）

1-6 受付&ベスト配布着用



2 防災訓練開始（午前8時30分）

本部設置（体育館&校庭）	杉山直人防災委員長
体育館避難所設営	鈴木哲男防災担委員
教室棟避難所設営	渡辺雪宣防災担当委員
屋外避難設備設置	梅田直樹防災担当委員
全体調整&公報写真	柴田彰 防災推進リーダー

3 本部設置グループ（8名）

- 3-1 テント設営 連結式蛍光管の設置及び発電機へのセット
- 3-2 各町からの火災等・被害状況の把握（事前に各町に依頼済み、校庭本部にて集計）
岡崎市防災対策本部へ報告
（電話番号0564-23-6777、災害時以外不通、屋内緊急電話のセット）
- 3-3 体育館内本部設営、避難者受付所設置、その後避難者受付登録、非常用電話の設置





4 体育館避難所グループ (13名)

- 4-1 受付書類搬出 (筆談、コミュニケーションボード含む)
- 4-2 備品搬出 (プライベートテント、簡易式間仕切り、防水シート6枚、エアーマット)
- 4-3 受付設置と受付書類等確認 (体育館出入口)
- 4-4 体育館内の区割り (ライン引き無しで区割り実施)
- 4-5 バルーンライト設置 (2組)
- 4-5 エアーマットの設置 (2組) : 空気入れにつなぎ、膨らんだものと前のもの
- 4-6 プライベートテント及び間仕切りの組み立て





5 教室避難所グループ（10名）

5-1 炊き出し実施し、方法について検証

ハソリ、調理道具の確認、ガス調理場所・能力の確認、ハソリ燃料

5-2 救護施設表示（応急手当）⇒保健室

5-3 職員室にて非常連絡（防災）電話の確認





6 屋外避難設備グループ (10名)

6-1 テント設営、連結式蛍光管の設置及び発電機へのセット

6-2 マンホールトイレの設置 (和式1基・洋式1基)

ハンマー3、ドライバー3、CRC556の撮影、組み立て要領の習得 (トイレテント含む)

仕切弁及びアンカー取付金具(全数量)の取り付け確認

マンホールトイレ利用の注意事項表示

6-3 エンジン式発電機のテスト (2台)



7 防災訓練終了

午前10時になったら各グループで撤去・清掃（早く終了したグループは他の応援）

午前10時30分：体育館前に集合

- ・六ツ美南部学区避難所担当市職員総評
- ・中根災害対策本部長挨拶
- ・事務連絡



本部班タイムスケジュール

時間	8:00	8:05	8:25	8:30	8:30	9:20	9:20	9:45	10:10	10:30
内容	集合 出席確認	資材搬出	集合 ベスト着用	屋外本部設営	体育館内本部設営	各町報告 受付 (屋外本部)	避難者受付 (体育館内本部)	市本部 報告	片付け	集合 訓練終了
詳細	杉山 & 山本総代	A倉庫 C倉庫 市倉庫	山本信正 総代配布	テント1張り 机1本、椅子2脚 本部紙掲示・筆記用具 連結式蛍光灯設置	机5本(本部4・受付1) 椅子3脚(本部2・受付1) 衝立(掲示板)4本 筆記用具 衝立に避難所見取図掲示 集計表を本部机に	電話設置	被災状況 報告受付 体育館内 本部へ移送	受付紙掲示 受付用紙 セット 本部で集計	町からの被災 状況報告の集計 避難者の集計 市本部への 報告	元の位置 ベストの 回収 参加品受 取 講評
氏名										
中根敏勝										
杉山直入										
笠井賢治										
丸山英三										
壺屋和由										
木村宗春										
新田 豊										
春日井嶺										
	動きやすい 服装	手袋持参		連結蛍光灯は 屋外グループと協働	体育館グループと協働 案内表示も添付	総代会長 衛星電話 持参 学校緊急 電話確認	中根氏or 壺屋氏へ	中根氏or 壺屋氏へ		

避難所班要領

訓練想定 (避難所グループ単独)	1.令和6年1月9日(火)午後7時5分頃 静岡県東南海沖にてM7.0の海溝型地震が発生 2.岡崎市の最大計測震度:6弱(今後も5強以上の余震又は本震が予測されるとの報道有) 3.当地域の気象:外気温3~4度c 北西の風4~5m位 小雨交じり 4.体育館の状況:耐震診断による判定(使用可)、但し停電及び断水中(下水道は現在不明) ※集合時の時間:午後8時(訓練タイムスケジュールは現時刻+12時間とする)									
訓練目的	1.集合人数の多少に関わらず、迅速且つより実践的な避難所設営(設置)を目指す 2.夜間の停電状況下における段階的設営の実証実験(時間及び工具/道具類) ※当初B/Cエリア設置しAエリアは避難者仮待合場所を設定 3.設営スペースの確認(通路及び居住空間) ※後日間仕切りテントの利用に関する協議 4.敷物の確認及び検証(防水シート、ゴザ、カーペット等) 5.資材仮置きスペースの確認(間仕切りテント・敷物・エアーマット・毛布等) 6.機材、資材の点検(破損の有無及び数量等) ※原則未開封品は開封しない									
使用予定 機材・資材等 【収蔵場所】	1.間仕切りテント(20セット)、着替え用テント(2セット)……【防災倉庫】 2.敷物類:防水シート9枚、エアーマット(70セット)、毛布(68枚?※要数量確認)……【防災倉庫】 ★その他市借用のエアーマット(2枚?) エアーマット用ポンプ、バルーンライト(1~2台)、延長コード、ヘッドライト……【社教C倉庫】 ★発電機に余裕があれば使用 ゴザ及びカーペット(何れもロール巻)……【社教B倉庫】 体育用マット……【体育館倉庫】 3.ベスト、メジャー及び巻き尺、ラインマーカー……【社教C倉庫】 ※赤字は、今回の訓練では使用しない予定で、点検及び設置スペースの確認の為【体育館内・資材置き場】に集積する									
時間軸	8:00	8:05	8:25	8:30	8:40	9:15	9:40	10:00	10:15	10:30
作業等 (担当は適宜指示)	集合 出席確認	資材搬入 (体育館入口前)	集合 作業確認	資材搬入 体育館内 資材置場	※掲示板表示(有れば) B/Cエリア 避難スペース設置	Aエリア 体育マット片付け (倉庫に返却)	検証 (原心地確認) (寸法確認)	館内片付 資材搬出 (体育館入口前)	資材搬出 (各倉庫へ)	集合 講評 (ベスト回収)
				バルーンライト (ステージに設置)	Aエリア 体育マット設置 (避難者仮待合場所)	Aエリア 避難スペース設置 (最終出来形の確認)	Aエリア (敷物交換) カーテン開	バルーンライト (片付け)	体育館清掃 (モップ掛)	

防災訓練アンケート結果

- アンケート数：当日従事者40名中、アンケート数29枚
- 設営における課題
 - ・ 掲示板の表示不足、・ 体育館間仕切りテントの不足
 - ・ 屋外テント蛍光灯の不具合、・ モバイルバッテリーとバルーンライトの接続
- 資機材要望

筆記用具、三角コーン、バルーンライト、懐中電灯、ライトペン、段ボールベット、ソーラー蓄電池、モバイルバッテリー、発電機、照明器具、ホッカイロ、ハンドマイク
- その他自由記載
 - ・ 体育館避難所設営前に避難者がきた。・ 1人が避難者届の記載に係る時間が長すぎる
 - ・ 悪天候時想定 of 訓練・ 女性員の扱いが困難
 - ・ ベスト、帽子の返却時にも名前のチェックをすべき、・ 避難所設営者を住民に周知すべき
 - ・ 屋内外にある本部は1か所にまとめた方がよい
 - ・ マンホールトイレが不具合となった場合の対応検討
 - ・ 今回のような実践講習がもっと必要、・ 他の設営箇所も経験したい
 - ・ 防災倉庫内の整理、・ 各町1人は設営できるようにしておく必要がある
 - ・ 防災倉庫を開けるところから訓練開始とすべき